

宮城大学食産業学群生物生産学類の設置に係る学則変更について（届出）

令和 3 年 4 月 1 日

文 部 科 学 大 臣 殿

公立大学法人宮城大学 理事長 川上 伸昭

このたび、下記の事項について、学校教育法施行令第 26 条第 1 項の規定により、別紙書類を添えて届け出ます。

なお、学則について、全文をウェブサイト上で公表しているため、添付を省略します。

記

- ・宮城大学食産業学群生物生産学類の設置に係る学則変更

基本計画書

基本計画											
事項		記入欄						備考			
計画の区分		学部の学科の設置									
フリガナ設置者		コウリツダイガクホウジンミヤギダイガク 公立大学法人宮城大学									
フリガナ大学の名称		ミヤギダイガク 宮城大学（Miyagi University）									
大学本部の位置		宮城県黒川郡大和町学苑1番地1									
大学の目的		地域と共に歩む教育重視の大学として位置づけ、東北の自然的・文化的資源を活かした新しい価値を探究・創造することで、地域の諸課題を解決し、地域を持続的に発展させることをめざした学術研究・人材育成・地域貢献に全力をあげて取り組む。									
新設学部等の目的		生物生産学類は、バイオサイエンス、動植物生産、水圏生物生産、生産環境情報、生産ビジネスに関する教育研究を推進する。そして、これらの分野の基礎と実践力を備えて、食産業の生物生産とその供給について、自ら進んで取り組み、地域資源を活用しつつ、科学的知見と国際的視点から解決し、未来の農畜水産業を開拓できる人材を育成することを目的とする。									
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地			
	食産業学群 [School of Food Industrial Sciences]	年	人	年次人	人	学士（食産業学）	年月 第年次	宮城県仙台市太白区旗立2丁目2番1号			
	生物生産学類 [Department of Integrative Studies of Plant and Animal Production]	4	62	-	248		令和4年4月 第1年次				
	計		62		248						
同一設置者内における変更状況 （定員の移行、名称の変更等）		食産業学群 食資源開発学類（△62） ※令和4年4月学生募集停止									
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数				
		講義	演習	実験・実習	計						
	生物生産学類	107科目		32科目		16科目	155科目	132単位			
教員組織の概要	学部等の名称			専任教員等					兼任教員等		
				教授	准教授	講師	助教	計			助手
	新設分	食産業学群			13人	4人	3人	2人	22人	0人	53人
		生物生産学類			(13)	(4)	(3)	(2)	(22)	(0)	(46)
		計			13	4	3	2	22	0	53
				(13)	(4)	(3)	(2)	(22)	(0)	(46)	
	既設分	看護学群			15	11	9	14	49	4	15
		看護学類			(15)	(11)	(9)	(14)	(49)	(4)	(15)
		事業構想学群			9	0	2	0	11	0	53
		事業プランニング学類			(9)	(0)	(2)	(0)	(11)	(0)	(46)
		事業構想学群			7	3	0	1	11	0	69
		地域創生学類			(7)	(3)	(0)	(1)	(11)	(0)	(53)
合 計	事業構想学群			10	3	0	2	15	0	60	
	価値創造デザイン学類			(10)	(3)	(0)	(2)	(15)	(0)	(45)	
	食産業学群			11	7	0	4	22	0	48	
	フードマネジメント学類			(11)	(7)	(0)	(4)	(22)	(0)	(45)	
計			52	24	11	21	108	4	53		
			(52)	(24)	(11)	(21)	(108)	(0)	(28)		
合 計			65	28	14	23	130	4	68		
			(65)	(28)	(14)	(23)	(130)	(0)	(43)		

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計					
	事 務 職 員		63人 (63)	0人 (0)	63人 (63)					
	技 術 職 員		0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	図 書 館 専 門 職 員		6 (6)	0 (0)	6 (6)					
	そ の 他 の 職 員		38 (38)	0 (0)	38 (38)					
	計		107 (107)	0 (0)	107 (107)					
校 地 等	区 分		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校 舎 敷 地		69,001㎡	㎡	㎡	69,001㎡				
	運 動 場 用 地		26,661㎡	㎡	㎡	26,661㎡				
	小 計		95,162㎡	㎡	㎡	95,162㎡				
	そ の 他		598,464㎡	㎡	㎡	598,464㎡				
	合 計		694,126㎡	㎡	㎡	694,126㎡				
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体				
		62,369㎡ (62,369㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	62,369㎡ (62,369㎡)					
教室等	講義室		演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	34室		35室	47室	2室 (補助職員0人)	1室 (補助職員1人)				
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称			室 数					
		食産業学群 生物生産学類			20 室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称		図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体	
	食産業学群 生物生産学類		205,059 [25,040] (200,983 [24,685])	4,557 [866] (4,499 [783])	7,699 [5,026] (7,096 [5,069])	7,736 (7,494)	()	()		
	計		205,059 [25,040] (200,983 [24,685])	4,557 [866] (4,499 [783])	6,229 [3,556] (6,571 [4,544])	7,736 (7,494)	()	()		
図書館		面積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数			大学全体	
		3,119㎡		298		274,889				
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
		4,897㎡		テニスコート		トレーニング室				
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体
		教員1人当たり研究費等		269千円	269千円	269千円	269千円	-	-	
		共 同 研 究 費 等		35,000千円	35,000千円	35,000千円	35,000千円	-	-	
		図 書 購 入 費	62,034千円	62,034千円	62,034千円	62,034千円	62,034千円	-	-	
		設 備 購 入 費	66,786千円	66,786千円	66,786千円	66,786千円	66,786千円	-	-	
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		県内 818千円 県外1,100千円	535千円	535千円	535千円	-	-			
学生納付金以外の維持方法の概要				大学の維持運営に当たって、学生納付金で不足する経費については、宮城県の運営費交付金等を充当する。						

既設大学等の状況	大 学 の 名 称	宮城大学								
	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又は 称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	事業構想学部	年	人	年次 人	人		倍	平成9年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 学生募集停止
	事業計画学科	4	100	－	400	学士（事業計画学）	－	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
	デザイン情報学科	4	100	－	400	学士（デザイン情報学）	－	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
	食産業学部								宮城県仙台市太白区旗立2丁目2番1号	平成29年度より 学生募集停止
	ファームビジネス学科	4	42	－	168	学士（食産業学）	－	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
	フードビジネス学科	4	52	－	208	学士（食産業学）	－	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
	環境システム学科	4	31	－	124	学士（食産業学）	－	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
	看護学群							平成9年度	宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1	平成29年度より 看護学部から名称 変更※編入は H29, H30募集のみ
	看護学類	4	95	5	380	学士（看護学）	1. 04	平成9年度	同上	平成29年度より 看護学部から名称 変更※編入は H29, H30募集のみ
	事業構想学群								宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1	
	事業プランニング学類	4	60	－	240	学士（事業プランニング学）	1. 05	平成29年度	同上	入学定員は、一部の選抜区分を除き、学群一括入試のため、各学類で按分して記載
	地域創生学類	4	60	－	240	学士（地域創生学）	1. 05	平成29年度	同上	入学定員は、一部の選抜区分を除き、学群一括入試のため、各学類で按分して記載
	価値創造デザイン学類	4	60	－	240	学士（価値創造デザイン学）	1. 06	平成29年度	同上	入学定員は、一部の選抜区分を除き、学群一括入試のため、各学類で按分して記載
	食産業学群							平成29年度	宮城県仙台市太白区旗立2丁目2番1号	
食資源開発学類	4	62	－	248	学士（食産業学）	1. 03	平成29年度	同上	令和4年度より学生募集停止 入学定員は、一部の選抜区分を除き、学群一括入試のため、各学類で按分して記載	
フードマネジメント学類	4	63	－	252	学士（食産業学）	1. 04	平成29年度	同上	入学定員は、一部の選抜区分を除き、学群一括入試のため、各学類で按分して記載	

既設大学等の状況	大 学 の 名 称	宮城大学大学院							
	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地
	看護学研究科 看護学専攻								宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
	博士課程前期2年課程	2	10	-	20	修士（看護学）	0.95	平成19年度	同上
	博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士（看護学）	0.67	平成22年度	同上
	事業構想学研究科 事業構想学専攻								宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
	博士課程前期2年課程	2	20	-	40	修士（事業構想学）	0.48	平成13年度	同上
	博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士（事業構想学）	0.44	平成20年度	同上
	食産業学研究科 食産業学専攻								宮城県仙台市太白区旗立2丁目2番1号
博士課程前期2年課程	2	13	-	26	修士（食産業学）	0.69	平成21年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士（食産業学）	0.44	平成25年度	同上	
附属施設の概要		名 称：食産業学群附属坪沼農場 目 的：食産業学群の農場実習のため 所 在 地：宮城県仙台市太白区坪沼字沼山35-3 設置年月：平成17年4月 規 模 等：321,000㎡							

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合，「計画の区分」，「新設学部等の目的」，「新設学部等の概要」，「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については，共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「校地等」，「校舎」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」，「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 6 空欄には，「－」又は「該当なし」と記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要														
食産業学群生物生産学類														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	導入科目													
	スタートアップセミナーⅠ	1前	2			○								兼1
	スタートアップセミナーⅡ	1後	2			○								兼1
	地域フィールドワーク	1前	1			○								兼1
	小計（3科目）	—	5			—								
	実践基礎													
	全学自由ゼミ	集中		1			○							兼4
	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2		○								兼1
	アントレプレナー基礎	集中		2		○								兼6
	小計（3科目）	—		5		—								
	情報統計													
	コンピューターリテラシー	1前	2			○								兼1
	情報化社会と技術	1後	2			○								兼1
	基礎統計学Ⅰ	1後	2			○			1					
	基礎統計学Ⅱ	2前	2			○			1					
	小計（4科目）	—	8			—			2					
	グローバルコミュニケーション													
	English GatewayⅠ	1前	1				○							兼5
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1				○							兼7
	English GatewayⅡ	1後	1				○							兼5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1				○							兼7
	English for Academic Purposes	2前	1				○							兼5
	English Expedition	2前	1				○							兼7
	University English	2後		1			○							兼4
	Academic Writing	2後		1			○							兼5
	Academic Reading	2後		1			○							兼6
	中国語Ⅰ	1・2前		1			○							兼2
	中国語Ⅱ	1・2後		1			○							兼2
	韓国語Ⅰ	1・2前		1			○							兼2
	韓国語Ⅱ	1・2後		1			○							兼2
	スペイン語Ⅰ/SpanishⅠ	1・2前		1			○							兼2
	スペイン語Ⅱ/SpanishⅡ	1・2後		1			○							兼2
	国際日本学/Japanology	1・2後		2		○								兼1
	グローバル・ビジネス/Global Business	1・2後		2		○								兼1
	小計（17科目）	—	6	13		—								
	社会科学													
	憲法	1・2前		2		○								兼1
	政治学概論	1・2前		2		○								兼1
	国際関係論	1・2後		2		○								兼1
	社会と経済	1・2前		2		○			1					
	現代東北社会論	1・2後		2		○								兼1
	社会の諸相	1・2後		2		○								兼1
	社会と哲学	1・2前		2		○								兼1
	人口学概論	1・2前		1		○								兼1
	文化人類学概論	1・2前		2		○								兼1
	小計（9科目）	—		17		—			1					

基盤教育科目	自然科学	数理科学	1・2後		2		○								兼1
		生命科学	1・2後		2		○				1				
		環境学概論	1・2前		2		○								兼1
		地球と宇宙	1・2前		2		○								兼1
		数学概論	1・2後		2		○								兼1
		物理概論	1・2後		2		○								兼1
		化学概論	1・2前	2			○								兼2
		生物概論	1・2前	2			○				3				
		小計（8科目）	—	4	12		—				4				
	芸術・人文学	現代メディアカルチャー論	1・2前		2		○								兼2
		美術	1・2後		2		○								兼1
		音楽	1・2後		2		○								兼1
		美術演習	1・2後		1			○							兼1
		音楽演習	1・2前		1			○							兼1
		文学	1・2後		2		○								兼1
		世界の歴史と文化	1・2前		2		○								兼1
		日本の歴史と文化	1・2後		2		○								兼1
		東北の歴史と文化	1・2前		2		○								兼1
		人と宗教	1・2前		2		○								兼1
		小計（10科目）	—		18		—								
	人間科学	心理学	1・2後		2		○								兼1
		健康科学	1・2後		2		○								兼3
		スポーツ実技	1・2後		1					○					兼1
		体を動かす楽しみ	1・2前		1					○					兼1
		スポーツ科学	1・2後		1		○								兼1
		福祉入門	1・2前		1		○								兼1
		食と社会	1・2前	1			○								
		小計（7科目）	—	1	8		—								
	留学生対象	日本語Ⅰ	1前		1			○							兼1
		日本語Ⅱ	1後		1			○							兼1
		日本語Ⅲ	2前		1			○							兼1
		日本語Ⅳ	2後		1			○							兼1
		日本事情Ⅰ	1前		2		○								兼1
		日本事情Ⅱ	1後		2		○								兼1
		小計（6科目）	—		8		—								
	全学共通科目	グローバルインターンシップ	1・2集中			2		○							兼3
		学外研修	1・2集中			2		○							兼4
		小計（2科目）	—			4		—							
専門基礎科目		食産業学概論	1前	1			○				3				兼1 オムニバス
		食材生産・加工実習Ⅰ	1前	1					○		2		1	1	兼3
		経済経営学基礎	1後	2			○						1		兼1
		食材生産概論	1後	2			○				3				
		フードマネジメント概論	1後	2			○								兼4 オムニバス
		科学基礎実験	1後	1						○	2	1		1	
		食材生産・加工実習Ⅱ	1後	1						○	3	1	1	3	
		財務・会計論	2前		2		○								兼1
		インターンシップ	2前	2			○				1	1			
		専門基礎実験	2前	1					○		6	1	1	2	
		食産業学基礎演習	2前	1				○			1				
		食品マーケティング基礎	2後	2			○		○						兼2 オムニバス
		応用統計学	2後		2		○				2	1			兼1
		地域食産業論	2後		2					○					兼3 オムニバス
		経済数学	2後		2		○				1				
		キャリア開発	2後	2			○				1				
		食料・農業・農村政策	3前	2			○								兼1
		キャリアインターンシップ	3前	2			○				1	1	1		
		実践キャリア開発	3後	2			○				1	1			
		小計（19科目）	—	24	8		—				27	7	5	7	

専 門 科 目	共 通 科 目	食農素材化学	2前	2			○			3	2				オムニハース
		付加価値食材生産法	3後	2			○			3					
		食産業学専門ゼミ	3後	1					○	1					
		小計（3科目）	—	5			—			7	2				
	植 物 生 産 科 目	植物生理学	2前		2		○			1					オムニハース
		土壌肥科学	2前		2		○			1					
		食用作物学	2前		2		○			1		1			
		植物生産実験実習Ⅰ	2前		2				○	3	1	1	1		
		植物保護学	2後		2		○			1					オムニハース
		施設園芸学	2後		2		○				1				
		植物生産実験実習Ⅱ	2後		2				○	3	1	1	1		
		植物遺伝育種学	3前		2		○			1					
		露地園芸学	3前		2		○				1		1		オムニハース
		植物機能開発実験実習	3前		1				○	2					
		暮らしと作物	3後		2		○			1					
		小計（11科目）	—		21		—			14	4	3	3		
	動 物 生 産 科 目	動物栄養・飼科学	2前		2		○			1					オムニハース
		肉の生産科学	2後		2		○			4					
		動物生殖学	2後		2		○			1					オムニハース
		動物生産基礎実験	2後		2				○	4					
		動物遺伝育種学	3前		2		○			1					オムニハース
		乳と卵の生産科学	3前		2		○			4					
		動物性食材生産実験実習	3前		2				○	4					オムニハース
		動物生産管理学	3後		2		○			4					
		小計（8科目）	—		16		—			23					
	生 水 園 生 物 生 産 科 目	水棲動物学	2後		2		○								兼1
		水棲植物学	2後		2		○			1					兼1
		水産増殖学	3前		2		○			2			1		
		水産資源生態学	3前		2		○						1		オムニハース
		水産生物学実験実習	3後		1				○	1			1		
		小計（5科目）	—		9		—			4			3		
	生 産 環 境 情 報 科 目	生産環境保全学	2前		2		○			1					オムニハース
		アグロテクノロジー	2後		2		○			1	2	1	1		
		生産環境情報学	3前		2		○				2	1			オムニハース
		プログラミング基礎	3前		2		○				2	1			
		生産環境情報学実験実習	3後		1				○		2	1			オムニハース
		小計（5科目）	—		9		—			2	8	4	1		
	生 産 ビ ジ ネ ス 科 目	農業経済学	2前		2		○					1			オムニハース
		アグリビジネス論	2後		2		○					1			
		食材生産経営学	2後		2		○			1					
		生物資源経済学	3前		2		○			1					
		食材生産経営戦略論	3前		2		○			1					
		現代食農ビジネス論	3後		2		○			1					
		農業経営経済学演習	3後		1				○	2		1			
		小計（7科目）	—		13		—			6		3			
	基 礎 科 学 科 目	発生遺伝学	2前		2		○			2					オムニハース
		生物有機化学	2前		2		○			1			1		
		分子生物学	2後		2		○			3					
		環境科学	2後		2		○			1			1		
		生理学	3前		2		○			1					
		環境微生物工学	3前		2		○						1		
		小計（6科目）	—		12		—			8			3		

専門科目	専門関連科目	食品企業経営論	2後		2		○									兼2
		フードサービス産業論	2後		2		○									兼1
		栄養科学	3前		2		○									兼1
		微生物学	3前		2		○									兼3
		食品機能開発学	3前		2		○									兼2
		発酵食品醸造学	3前		2		○									兼6
		食品マーケティング論	3前		2		○									兼4
		食産業政策論	3前		2		○									兼1
		食品流通論	2後		2		○									兼1
		食品衛生学	3前		2		○									兼1
		コミュニティプランナー・フィールドワーク演習I	3前		2			○								兼1
		食感性科学	3後		2		○									兼1
		フードコミュニケーション	3後		2		○									兼1
		水産食品学	3後		2		○									兼2
		食品の安全管理	3後		2		○									兼7
		食品衛生学実験	3後		1				○							兼2
		品質保証システム演習	3後		1				○							兼2
		企業倫理	4前		2		○									兼2
		コミュニティプランナー・フィールドワーク演習II	3後		2			○								兼1
小計（19科目）			—		36		—									
卒業研究	卒業研究サーバイ		3後	2				○		13	3	3	3			
	卒業研究I		4前	3				○		13	3	3	3			
	卒業研究II		4後	3				○		13	3	3	3			
	小計（3科目）		—	8			—			39	9	9	9			
合計（155科目）			—	61	205	4	—			137	30	24	26			
学位又は称号		学士（食産業学）			学位又は学科の分野				農学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
基盤教育科目から39単位，専門基礎科目から30単位，専門科目から55単位（※），卒業研究から8単位を履修し合計で132単位履修すること。 （※）専門科目は以下①～③に従い履修すること。 ①共通科目から必修5単位を履修すること。 ②植物生産科目，動物生産科目，生産ビジネス科目のそれぞれから4単位以上を履修すること。 ③水圏生物生産科目，生産環境情報科目，基礎科学科目のそれぞれから2単位以上を履修すること。 全学共通科目のグローバルインターンシップ，学外研修は基盤教育科目に参入可能。								1 学年の学期区分				2学期				
								1 学期の授業期間				15週				
								1 時限の授業時間				90分				

(注)

1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。

2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。

3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。

4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

5 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。

6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。

（1）各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。

（2）「学位又は称号」の欄には，当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え，当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。

（3）「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には，当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え，前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。